

した。そのなかでも、燃料電池自動車(FCEV)の普及台数目標は、2030年までに約80万台、水素ステーションの整備目標は、2025年度までに約320箇所とされています。しかし、2030年時点のFCEV普及台数目標を達成するためには、900基程度の水素ステーションが必要と見込まれており、その実現に向けて、水素ステーション整備の相応な加速化が求められます。

国は燃料電池自動車・水素ステーション等に関する規制の見直しを進めていますが、全国に水素ステーションの整備拡大を推進するためには、事業者による一層の技術開発等の努力に加えて、国においてもさらなる規制の見直しが求められます。とりわけ、海外では一般的となっている水素ステーション用蓄圧器に複合圧力容器を使用することは、我が国でもようやく認められたとはいえ、高価な炭素繊維の使用はコストアップの要因になっており、水素ステーションの運営コストの低減や蓄圧器材料に安価なクロムモリブデン鋼等を使用できるようにするなど、一層の規制緩和を行う必要がありま。

の事項について取り組まれるよう強く求めます。1 水素ステーションのセーフティーのハード・ソフトの基準整備を行うこと。2 海外での使用実績を考慮して水素ステーション用蓄圧器の使用可能鋼材を拡大すること。〈内閣総理大臣、経済産業大臣、内閣府特命担当大臣(規制改革)あて〉

◆地域の实情にに応じて運用できる「民泊」の法制化を求める意見書

20年の東京オリンピック・パラリンピックの年には400万人の目標を掲げる中で、外国人観光客の急増による宿泊施設の不足も懸念されています。まさに、これらの諸課題に対応する「民泊」の推進は、地域の遊休資産を有効に活用することによる地域経済の活性化や、管理が行き届いていない空き家等の適正な管理による住環境の改善への寄与が期待されることでもあります。一方で、日本とは全く異なった文化や環境の中で育った外国人旅行者の地域における住宅等の利用においては、地域住民と旅行者の間での気配りと協力による互いの安全と安心の確立のためのきめ細かい対応も求められます。

良い地域の実現に寄与するように、次の事項について特段の配慮を求めます。1 国の法令に基づき、地域住民と旅行者が安全に安心して「民泊」制度を運用することが可能となるよう、国が責任を持って必要な基準を定めること。2 「民泊」の運営に関する実態の監視や様々なトラブルに迅速かつ適切に対処する体制を国の責任において整備すること。3 地域の实情に応じて適切な「民泊」の運営がなされるように、自治体が条例の制定等により地域独自のルール等の構築が可能となるようにすること。

の提出について 賛成少数 第4号陳情 大和保育園仮設園舎での運営を公営でおこなうこと等について 賛成少数 第5号陳情 南台保育園の仮設園舎の運営を民営で行うことについて 賛成少数 《厚生委員会付託》 第1号陳情 精神障害者も心身障害者医療費助成制度(マル障)の対象とするこ

意見の分かれた案件(第1回定例会)

Table with columns: 件名, 会派名等(議員数), 自(12), 民(9), 公(7), 明(5), 共(8), 産(5), 民(5), 進(8), 無所属(8), 結果. Rows include budget items and regulations.

閉会中の委員会の動き

- 総務委員会 1/25 報告11件を聴取
区民委員会 2/1 足立区の生活環境の保全に関する条例について視察、報告5件を聴取
議会運営委員会 2/2 第1回定例会の日程などを協議
厚生委員会 2/9 第1回定例会の招集日の確認や日程などを協議
建設委員会 1/25 報告12件を聴取

今後の議会日程

- 現在予定されている議会は、次のとおりです。
第2回定例会(予定) 6月1日~6月15日
閉会中の委員会 5月11日
総務委員会 5月11日
厚生委員会 4月28日
議会運営委員会 5月8日
議会日程は変更されることがあります。詳しくは、中野区議会ホームページまたは区議会事務局へ。

陳情の審議結果
第1回定例会における陳情の審議結果は、次のとおりです。
採択
第2号陳情 区役所・サンプラザ地区の再整備を独自性・先進性に富むものとする
不採択
第3号陳情 「保育予算を大幅増額し、安心できる保育の実現を求める意見書」

議案・陳情に対する討論
中野区役所の位置の変更に関する条例
反対討論 長沢 和彦 (共産) 渡辺 たけし (無所属)
テロ等準備罪の新設中止を求める意見書
反対討論 石坂 わたる (無所属)
《陳情》
第4号陳情
第5号陳情
賛成討論 広川 まさのり (共産)
(審議結果 不採択)